

# 令和6年9月30日発行 No. 発行責任者: 和順 唐音

No.6 発行責任者:和嶋 康彦 学校ホームページへはこちら



#### 「自己挑戦する姿は美しい」

校長 和 嶋 康 彦

2学期が始まり | ヶ月が過ぎました。昨年ほど厳しい残暑ではないものの、北海道らしくない暑さに悩ま された人も多かったと思われます。子どもたちも、夏休み明けは、なかなか全員が揃わず、職員はやきもき していました。あれから1ヶ月。残暑はどこに行った?と思うような涼しさに、夏の暑さを懐かしく思う自 分がいます。でも、秋の虫たちの鳴き声は、心地よいですね。

さて、季節は秋に変わり、マラソンの取組が始まっています。 I 周 500mのコースを、各個人で何周走 るか目標を定め挑戦しています。マラソンもそうですが、「なりたい自分になる!」ための取組の一つで す。自分を創造する取組です。大切な経験です。そう捉えると、全てに意味があります。子どもたちが自己 挑戦する姿は、見ていて逞しく美しく感じます。子どもたちは自己挑戦を繰り返しながら、自己建設を行っ ています。





低学年の様子

高学年の様子

#### 町複式修学旅行(9/11~9/12)

士幌町複式2校合同の修学旅行を上記日程で行いま した。上居辺小学校とは、1年生の時から交流を行い、 自主研修の計画を一緒に立てるなど協力して準備を進 めてきました。 | 日目は、開拓の村から新札幌駅を起 点とした自主研修(終点は札幌テレビ塔)。ホテルは 小樽。2日目は、小樽オルゴール堂で制作体験、小樽 総合博物館、小樽水族館を見学し帰路。子どもたちは 疲れた様子もなく、楽しそうな表情で家族との再会を 喜びあっていました。子どもたちの振り返りの様子か ら、学びがたくさんあったことが伝わってきます。

同行した添乗員さんからも「素晴らしい集団」と褒 めてもらったようです。短く濃い修学旅行。たくさん の学びを、大切な思い出にして欲しいですね。



北海道開拓の村







#### PTA ミニ運動会

厚生部主催のミニ運動会が8月3I日に行われました。参加者を4つの色チームに分け、4種目をチー ムで競いました。恒例種目の釣りゲームや紐抜きに加え、パン食い競争や無限しっぽ取りなど新種目が加 わり楽しく充実した内容で、あっという間に終わりました。厚生部の皆さん、楽しい企画・準備・運営など 本当にありがとうございました。







#### 見学学習(低・中の集合学習)

9月に入り低学年も中学年も、それぞれ集合学習で町内施設の見学学習を行いました。低学年は、山岸 牧場で牧場見学や哺乳体験、小麦ロール体験などを行いました。中学年は、旧士幌駅、総研・ふるさと資料 館、ASPO(3年生)、下水処理場(4年生)に行ってきました。また3年生は、小川農場さんのジャガイモ 収穫体験作業を見学させていただきました。子どもたちは実物を見たり触れたりする貴重な体験をさせて いただきました。百聞は一見にしかず、直接体験の学びは子どもたちにとって生涯忘れないものとなり、後 の成長にも大きな影響を与えることがあります。自然豊かな士幌での学びを、今後の学習に生かしてほしい ですね。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。







## 10月の主な予定

- 1日(火) 保護者面談⑤、分掌会議、夜間消防訓
- 義務教育指導監訪問、研修日 2日(水)
- 3日(木) 管内へき地複式研中札内大会
- 4日(金) 児童会(計画)
- 5日(土) 中央中学校体育祭
- 8日(火) 十勝研修 C 講座(複式教育)
- 9日(水) 職員会議
- 10日(木) 修学旅行反省会議
- 11日(金) 教師力向上 WS、教育懇談会
- 町民スポーツの集い 12日(土)
- 14日(月) スポーツの日
- 全校朝会、第5回研究所員会議 15日(火)
- 16日(水) 研修日
- 17日(木) 校内教育支援委員会
- 18日(金) 巡回図書、児童会総会、

#### 菓字検定(会場:中士幌小学校)

- 21日(月) 学習発表会特別時間割開始、校長・教 頭会議
- 24日(木) SC 来校
- 25日(金) 道特協十勝大会
- 29日(火) 町振興会研修部会
- 30日(水) 学習発表会総練習
- 月末統計 31日(木)
- 11/2 (土) 学習発表会(午前日程)
- 11/3 (日)
  - 文化の日
- 11/4 11/5
- (月) 振替休日 (火) 振替休業日(学習発表会)

### シェイクアウト訓練(地震への備え)

9月3日にシェイクアウトを行いました。 シェイクアウトは、地震発生時の安全確保行 動を身に付けるための訓練です。①Drop (低く)⇒②Cover(頭を守り)⇒③Hold on(動かない)を、どこでも出来るように するのが目標です。地震はいつ起きるか分か りません。そのために学校としては。いつで もシェイクアウトができるよう、自分自身の 体を守って欲しいですね。





漢字検定の受験者が10名を超え たため、受験会場は本校で開催する ことになりました。

※次回の漢検は2月7日です。 目標をもち、それに向かって

挑戦することは大変素晴らしいことですね。